



2018年 9月 尚徳福祉会
生麦保育園

酷暑は落ち着いたものの、日中はまだまだ暑い日が続いていますね。8月は暑さの為、なかなか外に出ることができませんでしたがこれからの過ごしやすくなる季節、たくさん外に出て遊べるようにしていきたいと思えます。

楽しかったプールあそび

プールあそびが始まってからバタ足を頑張ってきました。プールサイドにお腹を乗せてバタ足、慣れてきたらプールサイドを手で持ちバタ足。そして、ビート板を持ち、けのびからのバタ足を日々のプールあそびの中で挑戦してきました。自由あそびになっても玩具を使わずに、友だちとひたすら泳ぐ姿もありました。水に潜れる子も増え、子どもたちの自信になっている様子が伺えます。

プール閉まいでは、頑張ってきた「けのび」や「バタ足」でプールを一往復泳ぐことを皆の前で発表。堂々とした泳ぎを見せてくれました。今年も最後にかき氷を食べました。やはりプールサイドで食べるかき氷は格別！あつという間にたいらげていました。

毎日のプールチェック、水着やタオルの準備などありがとうございました。



運動会におけて…



アザラシやカエル、ウマなどの動物に変身して歩いたり、マットを島に見立て、保育士怪獣に捕まらないように島から島へと逃げるゲームをしたり、全身を使った遊びを楽しんできました。普段はなかなかしない動きで移動することや、少し難しいゲームにドキドキハラハラしながら参加してくれました。運動会では、体を使っていろいろなものを表現する組体操に挑戦。「くみたいそう？」と言葉を初めて聞く子もいましたがやってみると楽しく、友だちと協力しないとできない動きも「こうすると良い」「こうやるんだよ」と友だち同士で教え合ったり、見せ合いながらいろいろな動きができるようになりました。まだまだ難しい部分もありますが、一人一人ができるところまで全力でやろうとしています！

バンブーや縄跳びといった年長クラスならではのものもあります。バンブーはなかなかリズムが掴めず涙する子の姿もありましたが、去年のぞう組の子も初めはできなかったことや、お家でも練習していたということをお家でも練習してもらったとそれが励みになり、その後の練習でも失敗してもやってみようとする気持ちが見られるようになりました。縄跳びは、1回目は跳べるものの2回、3回目が難しい様子でしたが、「1回跳べたら次は2回」「2回跳べたら次は3回」と目標を決めました。できた子が次の目標に向かう姿や「できないよ」と口にしながらかみつぶしにやろうとする姿がとても遅く、成長を感じました。

保育園最後の運動会、今まで取り組んできた過程もきっと子どもには大きな自信に繋がっていると思えます。当日は緊張もするかもしれませんが、子どもたちの頑張りにはたくさんの応援をお願いします。



☆おねがい☆

・運動会の練習が始まります。小学校での練習も入ってくるので早めの登園をお願いします。欠席や遅刻される際は、必ず連絡をしてください。